

(様式4)

情報公開文書

課題名: 当センターでの対策型胃がん検診における *H.pylori* の関与が乏しい疾患についての検討

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2024年3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2013～2022年にかけて、当院健診センターで対策型胃がん検診(住民検診や職場検診など、市区町村や健康保険組合が予防対策として実施する検診)を受診した方。

2. 研究目的・方法

胃がんの原因のひとつと言われている *H.pylori*(ヘリコバクターピロリ:HP)の除菌が保険診療となり、今後HP未感染者の割合増加が見込まれます。対策型胃がん検診において診断に至る胃がんは多くがHP感染に伴う病変であり、HP未感染者ではその頻度は激減することが予想されます。検診で診断されるHPの関与が乏しい疾患を集計することで、HPにおける上部消化管検診の有用性について検討します。

研究方法としましては、2013～2022年にかけて、当院健診センターで対策型胃がん検診を受診した方の健診センターのデータベースおよび当院診療録から必要な情報を収集させていただきます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部
データベースおよび診療録から以下の情報を抽出します。
年齢、性別、診断に至った疾患、など。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
浜松医療センター 消化器内科 山中力行(研究責任者)
住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328
電話: 053-453-7111(病院代表)

2024年1月9日作成